



9/15 [木] 園児とのふれあい会を開催しました

津島人権委員協議会主催の「園児とのふれあい会」が白鳥保育所で行われました。本イベントは園児の思いやりの心を育む目的のほかに、今年度はコロナ禍でも園児たちが楽しめる機会を作りたいという思いもあり実施されました。当日は人権マスコットキャラクターや「人権広報大使」であるきんちゃんとのふれあいや撮影会を行い、大いに盛り上がりました。

まちの話題

くらしの情報を発信

市公式SNS

YouTube | Twitter | LINE

弥富市役所 | @yatomi_city | @yatomishi



10/2 [日] やとみ健康セミナー

市役所1階と3階保健センターで、市民の健康の維持・向上を目的として、やとみ健康セミナーが開催されました。歯科コーナーでは、かわいいイラストや人形などを用いて講義が行われ、0歳児のお口の健康について楽しく学ぶことができました。また、運動コーナーでは、ご年配の方を中心に参加され、椅子に座ったままできる運動などを指導してもらいました。



9/1 [木] 登下校の安全を見守る活動

夏休みが明けた一日、栄南学区内のみまもり隊「ひまわり」のメンバーと蟹江警察署の署員らが協力して登校中の児童の見守り活動を行いました。「こどもの安全 パトロール中」と書かれたプレートを手にとり児童らを安全に誘導しました。



10/6 [木] 「災害時における支援物資の受入及び配送等に関する協定」を締結しました

弥富市は佐川急便(株)中京支店(小牧市)と「災害時における支援物資の受け入れ及び配送等に関する協定」を締結しました。この協定は、大規模災害発生時に市において支援物資の受け入れや配送などが困難となる場合、佐川急便(株)およびその協力会社が所有する倉庫の提供、支援物資の管理および避難所への配送などの災害支援などについての事項を定めたものです。

9/15 [木]

長寿のお祝い!

市内最高齢者および数え100歳の高齢者の方にお祝い状とお祝い金の贈呈を行いました。今年度は最高齢者1人(満107歳)、数え100歳の方18人が対象で、その内12人の方の自宅や介護施設へ市長が訪問しました。市長から「これからも元気に長生きしてください。」と声をかけられていました。



お祝い状を受け取る横井つやさん(特別養護老人ホーム輪中の郷内)

防災クイズに挑戦してみませんか?

問題 自宅にいるとき、大地震が起きて揺れがおさまりました。次の行動で正しいのはどれでしょうか? 答えは下をご覧ください。

- 1 テレビやラジオから情報を集め、余震に備える
- 2 とりあえず窓やドアなどを開けに行く
- 3 自宅から一目散に飛び出し、防災用品や食料品を買い込む